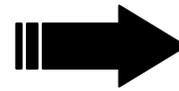


分収造林事業の経営の選択肢

考 え 方

現 状

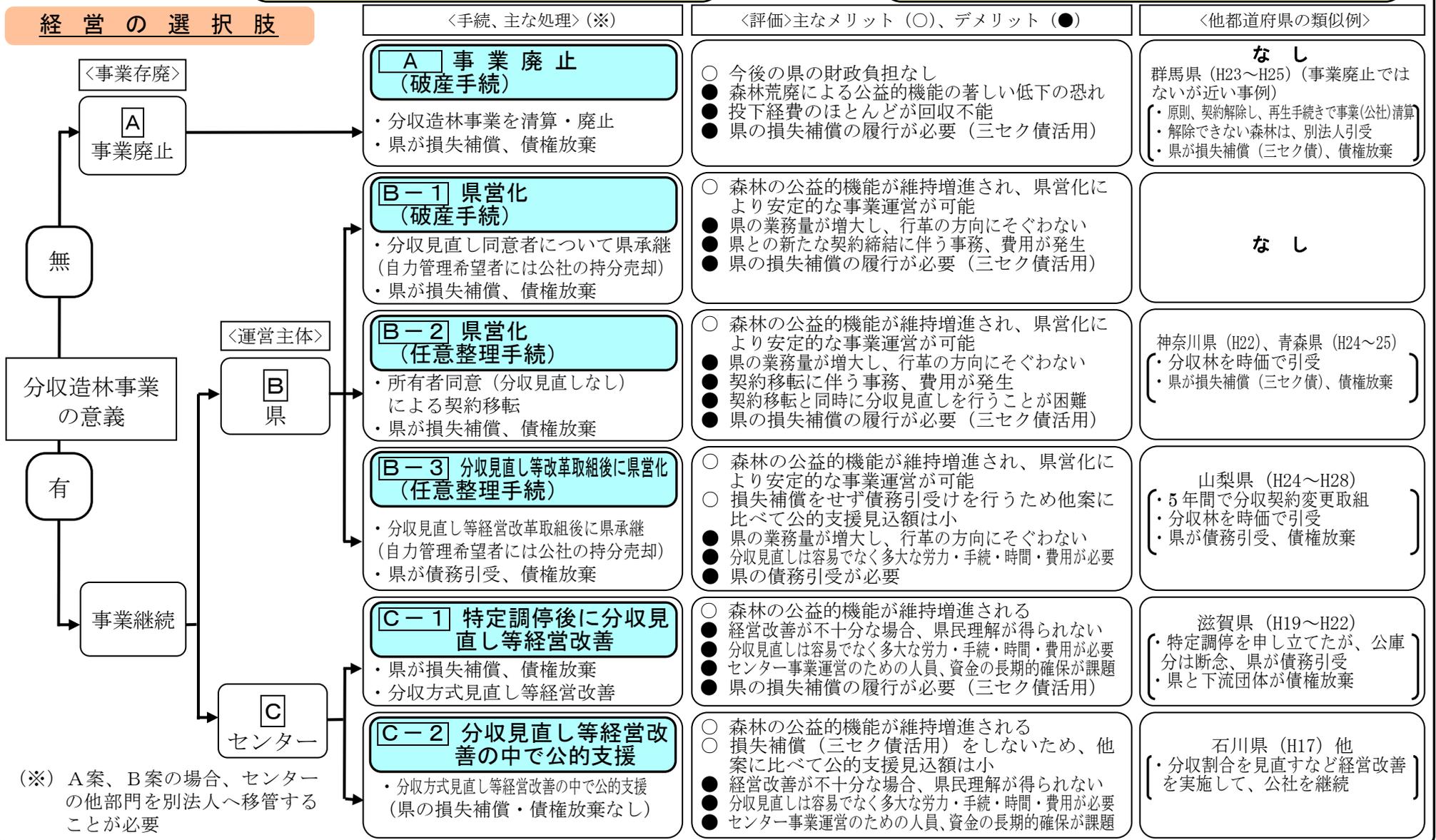
- ◆ 森林の有する公益的機能の重要性の高まり
- ◆ 期待できない土地所有者による再造林
- ◆ 社会経済情勢の変化による採算性の悪化



今後の目指すべき姿

- ◆ 公益的機能を持続的に発揮できる森づくり
- ◆ 広葉樹を導入し、針広混交林で土地所有者に返還
- ◆ 経営改善により公的支援を最小限に抑制

経 営 の 選 択 肢



(※) A案、B案の場合、センターの他部門を別法人へ移管することが必要